



にぎわい東北  
— つなげよう、ふるさとのチカラ

AEON

2021年2月10日

イオン東北株式会社



**2/14(日)より三陸鉄道全線にて「にぎわい東北」ラッピング車両の運行を開始します!**

**2/14(日)リアス線「宮古駅」で「にぎわい東北号」の出発式を実施します**

イオンは、2月14日(日)より三陸鉄道株式会社(岩手県宮古市、代表取締役社長:中村 一郎 以下、三陸鉄道)のご協力のもと、三陸鉄道リアス線において「にぎわい東北」のラッピング車両「にぎわい東北号」を運行開始します。

三陸鉄道は2014年より、岩手県三陸地域における復興のシンボルとして三陸鉄道リアス線「久慈駅」から「盛駅」までの全線で運行を再開しています。

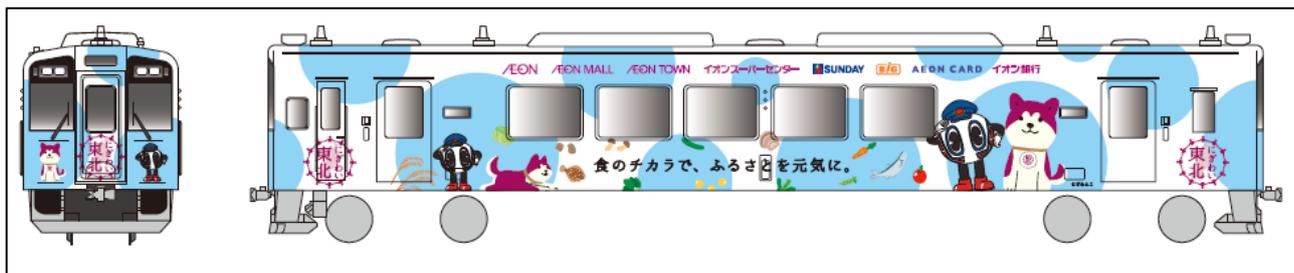
イオンは2012年より三陸鉄道とのコラボ商品を発売するなど復興を支援する取り組みをおこなっており、2014年から電子マネー「WAON」のラッピング車両を運行してまいりました。

まもなく、東日本大震災発生から10年を迎えるにあたり、新たに「にぎわい東北」のラッピング車両「にぎわい東北号」を運行することで三陸地域及び三陸鉄道への支援を続けてまいります。

イオン東北(株)では、ラッピング車両の運行を記念したボックスティッシュを200,000パック限定で発売し、1パック(5箱入り)お買い上げ毎につき2円を三陸鉄道へ寄付する取り組みもおこないます。

また、14日(日)の運行初日には、運行を記念してラッピング車両の出発式を実施します。

イオンはこれからも、グループ一丸となって三陸地域および三陸鉄道の復興・創生への支援に取り組んでまいります。



「にぎわい東北」ラッピング車両デザイン イメージ

#### 【ラッピング車両「にぎわい東北号」 運行概要】

車 両 名 : 「にぎわい東北号」

運行開始日 : 2021年2月14日

主 催 : イオン東北(株)

参加企業 : イオンリテール(株)、イオンモール(株)、イオンタウン(株)、イオンスーパーセンター(株)、  
(株)サンデー、マックスバリュ南東北(株)、イオンクレジットサービス(株)、(株)イオン銀行

運行区間 : 三陸鉄道リアス線「久慈駅」～「盛駅」

## ご参考

### ◇「にぎわい東北 三陸鉄道コラボティッシュ」販売概要

商品名：「にぎわい東北 三陸鉄道コラボティッシュ」

発売日：2月14日（日）

販売価格：298円（本体価格）

内容量：1パック 5個箱入り

販売店舗：東北地区の「イオン」40店舗「イオンスタイル」7店舗

「マックスバリュ」80店舗「イオンスーパーセンター」22店舗

「サンデー」25店舗 宮城県・福島県内の「ザ・ビッグ」21店舗

「ザ・ビッグエクスプレス」6店舗 合計201店舗

商品特長：・1パックお買い上げにつき2円が三陸鉄道の運行費として寄付されます。

・ティッシュの原料のうち約75%に、岩手県を中心とした東北地方の広葉樹を使用しています。



パッケージデザインイメージ

### ◇三陸鉄道とイオンのこれまでについて（一例）

- ・2012年 久慈市漁業協同組合×三陸鉄道×イオン コラボ商品「骨とりさんま」発売
- ・2014年 「東北復興WAON 三陸鉄道全線復旧デザイン」限定5000枚発売
- ・2014年 三陸鉄道北リアス線で、WAONのキャラクター「Happy WAON」のラッピング電車が運行
- ・2015年 三陸鉄道 南リアス線「釜石駅」に「イオンタウン釜石駅」と表示開始
- ・2015年 三陸鉄道 南リアス線にてラッピング車両「南リアス線WAON号」運行
- ・2014年 南リアス線「<sup>ほろい</sup>甫嶺駅」、「<sup>しものこし</sup>陸前赤崎駅」、北リアス線「<sup>とふがうら</sup>島越駅」、「十府ヶ浦海岸駅」、  
～2019年 「大槌駅」、「陸中山田駅」計6駅で「三陸鉄道リアス線開通記念植樹」を実施し、  
累計 6, 155本を植樹
- ・2016年 毎年3月に体験型福袋「三陸鉄道運転・車掌体験」を実施  
～2018年
- ・2019年 岩手県庁にてイオン東北グループとサントリーフーズ東北支社による「三陸鉄道  
応援企画」※の応援贈呈式を実施  
※サントリーグループの東日本大震災復興支援活動「サントリー東北サンさんプロジェクト」の一環で  
おこなわれたものです。

### ◇「にぎわい東北」について



#### 「にぎわい東北 - つなげよう、ふるさとのチカラ」

震災から10年。安心してくらせる一日一日の積み重ねが笑顔あふれる未来につながる。日々のお買い物をはじめ、地域のくらしのあらゆるシーンによりそうことで、地域の皆さまの支えになっていきたい。

「にぎわい東北」フェアをはじめ、生産者支援や雇用創出による地域産業の活性化、自然豊かで災害に強いまちづくりの実現に向けて。

イオンはこれからもグループ一体となって、地域の皆さまと手をたずさえながら歩んでまいります。